

## 澤井市長の活動アルバム（6月分）

### 「自衛官募集相談員委嘱式」(6月30日)



自衛官募集相談員をお引き受けいただいた7名の方々の委嘱式を開催いたしました。募集相談員の皆さんには、自衛官の募集相談をはじめ、自衛隊に関する情報提供等々、地域と自衛隊を結ぶ大切な架け橋として、重要な役割を担っていただきます。国難とも言われる大災害を経て、今後の自衛隊を背負っていく優秀な人材の確保は、本当に重要な課題であります。

そのような人材確保の最前線で、これから2年間のご活躍を心から期待しております。

### 「松原商工会議所の通常議員総会・懇親会」(6月24日)



松原のまちづくりにタッグを組んでいただいている商工会議所の通常議員総会・懇親会にお招きいただきました。

本市は、これからの産業の振興、更なる発展を図る為、方策を具体化させ、産業振興ビジョンの策定に取り組んでいます。さらに、スクラップ・アンド・ビルドにより、後世に負担を残さない行政経営を行い、松原という「まち」の地域力に力を注ぎ、より一層強固なものに

するため、これからも商工会議所との密なる連携プレーは、無くてはならないものだと考えております。

## 「シロマススポーツクラブからの大会報告」(6月24日)



本市にあるシロマススポーツクラブより、兵庫県立総合体育館で開催された「第37回ジュニア体操西宮大会」の結果報告をいただきました。

昨年は、見事なメダルラッシュでありましたが、今回もクラブ対抗総合優勝をはじめ、金27個、銀31個、銅16個と計74個のメダルを獲得し、惚れ惚れするような成績を収めてくれました。

これからも、力強く、美しい体操に磨きをかけ、オリンピックや世界選手権大会を目指して、頑張してほしいと心から激励させていただきました。

これからも、力強く、美しい体操に磨



## 「国家公務員の地方自治体実施研修」(6月16日)



国家公務員の初任者研修として、防衛省・国土交通省・環境省から3名の職員が本市にやって来ました。

私も、彼らと面談し意見交換を行いました。それぞれが、この国のために働くという強い気持ちをもっておりました。まだ若く、働き始めて間もない彼ら

でしたが、自身が選び、就いた仕事に対する責任と、国家に対する愛情がものすごく伝わってまいりました。



### 「第5回地域防災防犯展」(6月10日)



安全・安心のまちづくりを最重要施策に掲げる松原市を代表し、大阪・南港のインテックス大阪で開催された「第5回地域防災防犯展」に行ってまいりました。

防災・防犯関連機器、技術、サービス、ノウハウ等の先進的な取り組みを行う各社が一堂に会し、本市へ『ポケットサイズ使い捨てトイレ』を寄贈していただいた一般社団法人の全日本ヒューマンサポート様も出展されていました。

西日本最大級の専門見本市は、地域を守る上で災害や犯罪対策について、非常に参考となりました。

## 「第 31 回松原市老人クラブ連合会・元希者クラブの集い」(6 月 10 日)



昨年 10 月の「元希者クラブの集い」には、参加が叶わず、ビデオレターとなってしまいましたが、今回は、元希者の皆さんの元気な笑顔とお会いすることができました。

62 組もの元希者の方々が、日頃の練習の成果を存分に発揮され、民謡やダンスなど、様々なジャンルの演目を披露されました。

今後、地域の垣根を越えて、仲間の方々と大いに交流を深めて、元気なご活躍を心より期待しています。

## 「なにわ木鶏クラブ」(6 月 9 日)



様々なジャンルや業種の方々が、より良い生き方を学んでいくことを目的とする交流会「なにわ木鶏クラブ」の 6 月例会において、講演の依頼をいただきました。テーマとして、「新たなまちづくりへの挑戦」「あるべきリーダーの姿とは」とさせていただきます。

市長就任後、市立病院の閉鎖や公務員給与の減額など、厳しい財政状況の中で苦渋の選択と様々な決断。その上で、絶対に、後世にツケを残さないという信念を通して、日本一の健康と安全なまちを目指す私の想いと取り組みについて、語らせていただきました。



## 「第 81 回全国市長会議」(6 月 7 日)



全国 800 超の市長により組織される「全国市長会」。各市間の連絡協調を図り、市政の円滑な運営と進展に資し、地方自治の興隆繁栄に寄与することを目的としています。

この日、第 81 回となる通常総会が開催され、私も出席してまいりました。

会議では、「東日本大震災に関する緊急決議」「原子力発電所の事故と安全対策に関する緊急決議」「地震・津波防災

対策の充実強化に関する緊急決議」「真の分権型社会の実現を求める決議」「基礎自治体の果たしている役割を踏まえた社会保障と税の一体改革に関する決議」の 5 件の決議を決定し、国へ要請いたしました。

## 「阪神高速大和川線の現場視察」(6 月 6 日)



私が常々申し上げております「本市は、どこの市よりも交通の便が優れた地である！」と、北に阪神高速、南に阪和道、東に近畿道、西名阪自動車道と、渋滞等が無ければ、近隣の都道府県にも、1 時間程度で行くことが可能であります。おそらく、この便利さは全国でもトップクラスであります。

平成 26 年度に阪神高速大和川線の開通が予定されておりますが、松原市のま

ちづくりへの「更なる飛躍」を期待し、本会議終了後、その進捗状況を本市の議員の方々と現場視察してまいりました。



### 「松原交通安全協会の定期総会」(6月2日)



本年も3協会、「事業場防犯協会」「自家用自動車協会」「交通安全協会」の総会が開催され、松原交通安全協会の定期総会にて、挨拶をさせていただきました。

ご承知のとおり、平成26年度には阪神高速大和川線が開通します。私たちの暮らしが、どんどん便利になる分だけ、より交通量も増し、交通事故等の様々な問題・課題も発生し、今後益々増加してくるものと予想されます。

協会の皆さんによる各種の交通安全事業、そして、意識改革の波が地域に広がり、誰もがお互いに「思いやり」と「譲り合い」の意識を持った、交通事故のない松原が実現できますよう、なお一層のご尽力賜りますようお願いいたします。